



稲敷市

Inashiki Agriculture Committee

農業委員会だより

発行者

稲敷市農業委員会 広報委員
茨城県稲敷市犬塚1570番地1 TEL 029(892)2000(代) FAX 029(893)1554

第17号



大根栽培で耕作放棄地解消

農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました P2 ~ P5
地域計画策定に係る東地区座談会の開催／農業者年金に加入しよう P6
大根栽培で耕作放棄地解消 P7
お知らせ P8

新農業委員・

農地利用最適化推進委員が

決まりました

農業委員十九名が市長から任命されました。また、農地利用最適化推進委員三十八名を農業委員会が委嘱し、新体制となりました。

会長に 根本 脩氏
 会長職務代理者には 川島 昇氏が
 選出されました。



農業委員 (19名)



会長 ねもと 根本 おさむ 脩

東地区
 (阿波崎)

ごあいさつ

根本 脩

この度、令和六年農業委員会第一回臨時総会におきまして、会長に就任いたしました。よろしくお願い申し上げます。

常日頃より、農業委員会の業務運営に対し、皆さま方の多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに、心より御礼申し上げます。

現在農業を取り巻く情勢は、農業者の高齢化に伴う農家戸数の減少や後継者不足、耕作放棄地の増加など改善の兆しが見えない問題に加え、農作物価格の低迷、生産資材の高騰など大変厳しい状況となっております。

このような状況の中、農業委員会においては、平成二十八年より「農地等の利用の最適化の推進」が最も重要な必須事務として明確化されたことから、農業委員と農地利用最適化推進委員が、農地中間管理機構や農政関係部署と連携し、担い手の確保や育成と、農地の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消などの取組を一層強化していく必要があります。

特に、地域の話し合いにより策定される地域計画を、現場の実態を的確に反映した地域農業の将来を照らしたものであるように役割を果たして、担い手を中心に地域農業、優良農地を次世代に繋げる活動を行ってまいります。

皆さまからの更なるご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



しのざき ふみお
篠崎 文夫

新利根地区
(柴崎)



よしだ たけし
吉田 武

桜川地区
(阿波)



会長職務代理者
かわしま のぼる
川島 昇

新利根地区
(堀川)



ながの おさむ
永野 修

桜川地区
(羽生)



やまぐち こういち
山口 幸一

新利根地区
(下根本)



くろさわ かつみ
黒澤 克巳

桜川地区
(浮島)



むらまつ きよみ
村松 清美

東地区
(清久島)



しのざき そうじゅう
篠崎 惣壽

江戸崎地区
(高田)



みやもと のぶお
宮本 信夫

江戸崎地区
(信太古渡)



つかもと のりお
墳本 典勇

江戸崎地区
(上君山)



むらやま ふみお
村山 文雄

江戸崎地区
(沼田)



さかもと かずお
坂本 和夫

東地区
(西代)



うちだ かずよし
内田 和新

東地区
(清水)



あだち くみこ
足立 久美子

江戸崎地区
(下君山)



えんどう かずゆき
遠藤 一行

新利根地区
(中山)



さかもと とみお
坂本 富男

東地区
(佐原組新田)



いづか はるまさ
飯塚 治正

桜川地区
(須賀津)



やまぐち かずひこ
山口 和彦

東地区
(市崎)

農地利用最適化
推進委員
(38名)



きむら かつみ
木村 克己

江戸崎地区
(桑山)



おかの はるお
岡野 治雄

江戸崎地区
(松山)



さかい つよし
酒井 剛志

江戸崎地区
(高田)



きよはら まさみ
清原 昌己

江戸崎地区
(犬塚)



きよはら としお
清原 利夫

江戸崎地区
(村田)



ふるわたり まさゆき
古渡 理行

江戸崎地区
(犬塚)



ふじまき かずお
藤巻 和夫

江戸崎地区
(高田)



さかもと こうじ
坂本 光士

江戸崎地区
(佐倉)



やまざき けんいち
山崎 健一

江戸崎地区
(蒲ヶ山)



やまぐち じゅんいち
山口 淳一

江戸崎地区
(稲波)



みやもと ひろみ
宮本 宏美

江戸崎地区
(高田)



ぬまざき てるお
沼崎 照夫

新利根地区
(下根本)



どい のりよし
土肥 徳良

新利根地区
(下太田)



えびはら たけお
海老原 健夫

新利根地区
(中山)



ふるさわ まさかず
古澤 真和

新利根地区
(柴崎)



はまだ さとる
濱田 学

新利根地区
(柴崎)



のむら かずのり
野村 一登

新利根地区
(上根本)



ゆはら あきら
油原 朗

新利根地区
(上根本)



やまもと ようこ
山本 陽子

新利根地区
(戌渡)



まつた ひこいち
松田 彦一

新利根地区
(寺内)



すずき まさお
鈴木 正夫

桜川地区
(古渡)



くりやま よしなり
栗山 佳也

桜川地区
(須賀津)



おぬき ひろし
小貫 弘

桜川地区
(浮島)



まつた かずひさ
松田 和久

桜川地区
(岡飯出)



はら まさみ
原 政美

桜川地区
(四箇)



たなか しゅういち
田中 昭一

桜川地区
(神宮寺)



おおの くにお
大野 國生

東地区
(清久島)



いたばし まさのり
板橋 正典

東地区
(福田)



みやもと のぼる
宮本 昇

桜川地区
(浮島)



くろだ としお
黒田 敏男

東地区
(下須田)



きうち やすひろ
木内 康博

東地区
(押砂)



かざま おさむ
風間 修

東地区
(四ツ谷)



たかぎ まもる
高城 守

東地区
(上須田)



たかぎ ひろゆき
高城 宏之

東地区
(釜井)



さかもと たいすけ
坂本 泰助

東地区
(八筋川)



のぐち ひろたか
野口 博隆

東地区
(境島)



なかざわ ひとし
中沢 仁

東地区
(新橋)



とば さだみつ
鳥羽 貞光

東地区
(伊佐部)



地域計画策定に係る東地区座談会の開催

農地は、皆さんがお住まいになっている地域の重要な一部です。そして、命の源である「食」を生産する場であり、ほっとさせてくれる緑豊かな景色であり、洪水を防止する防災施設でもあります。

そんな貴重な農地を、10年後に向けてどのように維持していくかを明確にするため、「人・農地プラン」が作られ、その実現に向けた取り組みが進められてきました。

そして、令和5年4月、人・農地プランは「地域計画」として法律に明記され、令和7年3月までに、誰が、どの農地を守っていくのかを、地域の話し合いによって定めることとされました。すでに1回目の座談会は皆さまにご協力いただき、令和5年11月～12月中に開催しました。

今後、地域計画についての座談会を、地域ごとに順次開催します。農家の方をはじめ、非農家の方につきましても、ご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。



▲地域計画策定に係る東地区座談会の様子

【目標地図作成】

「地域計画」の一部である、10年後に目指す地域の農地利用を示す「目標地図」を作成する必要があります。その素案を農業委員会が作成することになっています。

「農業者年金」に加入しよう

【加入要件】

- ・国民年金第1号被保険者
- ・年間60日以上農業に従事している方
- ・60歳未満の方（年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者）

【特徴】

- ・積立方式、確定拠出型で少子高齢化時代でも安心
- ・保険料は月額2万円～6万7千円まで千円単位で自由に設定（いつでも変更可）

※令和4年1月1日から35歳未満で一定の要件を満たす方は1万円からでも通常加入できるようになりました。

- ・終身年金で80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金が遺族に支給
- ・支払った保険料は全額社会保険料控除の対象
- ・一定の要件を満たす農業者に保険料の補助

【詳しくは】

農業委員会事務局
独立行政法人農業者年金基金HP





大根栽培で耕作放棄地解消

農業委員会では、平成22年度から耕作放棄地の解消と、農業体験学習による食農教育の推進を目的として、耕作放棄地を借り受け、農業委員自らが農地の再生に取り組んでいます。今年度も、浮島の畑を借り受け、大根の栽培を行いました。収穫した大根は、市内こども園や給食センターに無償で提供し給食に使用したほか、市内業者に販売し、売上金を稲敷市社会福祉協議会に寄付しました。



▲大根の収穫体験を楽しむ認定こども園えどさきと桜川こども園の子どもたち



▲東学校給食センターへ寄贈

▲給食を楽しむ子どもたち

▲社会福祉協議会へ寄付

お知らせ

■農業委員会の主な業務

- ・農地法に基づく権利移動や転用等の許認可
- ・農家からの相談や新規就農相談
- ・農地利用や権利関係の調整、あっせん
- ・違反転用等の農地パトロール
- ・農業者年金への加入促進等



■農業委員会の総会開催日

毎月10日

※10日が土・日・祝祭日の場合は、10日以降最初の開庁日に開催

■農地法3条・4条・5条に係る許可申請書の受付日

総会前月の21日～25日

受付期間内の午前8時30分～午後5時15分

(土・日・祝祭日を除く) 申請書および添付書類がすべて整い受付となります。

お世話になりました

農業委員および農地利用最適化推進委員の任期満了に伴い、委員会活動に精励され本市の農業振興に貢献された十九名の方々が勇退されました。お疲れさまでした。(農地利用最適化推進委員三名は農業委員として任命されています)



農業委員

- 横田悌次様 (江戸崎地区)
- 山下恭一様 (江戸崎地区)
- 黒田和夫様 (桜川地区)
- 高須一郎様 (桜川地区)
- 野口克行様 (桜川地区)
- 木内昌秀様 (東地区)

農地利用最適化推進委員

- 鹿熊 修様 (江戸崎地区)
- 根本益夫様 (江戸崎地区)
- 坂本光正様 (桜川地区)
- 永野 修様 (桜川地区)
- 山田庄三様 (桜川地区)
- 坂本和夫様 (東地区)
- 平山吉男様 (東地区)
- 木野内俊郎様 (江戸崎地区)
- 荒井 栄様 (新利根地区)
- 武内 功様 (桜川地区)
- 宮崎規敬様 (桜川地区)
- 渡辺 秀様 (桜川地区)
- 坂本富男様 (東地区)

広報委員

委員	委員	委員	委員長
山口	吉田	宮本	山口
和彦	武	信夫	幸一

(広報委員長 山口 幸一)

また、農業委員会だよりをより充実するよう努めてまいりますので、皆さまのご意見、ご感想、その他農業に関するご要望をお待ちしております。

稲敷市の豊かな農地を後世に残していくため、未来ある環境、緑溢れる豊かな生活を送るために、微力ながら尽くしていきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご協力をお願いいたします。

この度、任期満了により退任された委員の方々には日々の感謝を申し上げます。会長のごあいさつにもありましたが、近年農業を取り巻く情勢は、担い手の減少や高齢化、遊休農地の増大、国際情勢不安による原油価格や農業用資材の高騰など大変厳しい状況となっております。このような中ではありますが、農業委員会もメンバーも加わり新体制で取り組みたいと思っております。

